

3年生進級: 留年決定への異議申し立てガイド

2021年に、テネシー州議会は T.C.A. § 49-6-3115 修正を決議し、州の3年生留年、および必要な生徒に4年生への進級の前に追加支援を保証する進級法を可決しました。州教育委員会(SBE)は、3年生で留年が決定した生徒の異議プロセスを確立する規則を發布しました。

異議を提出できるのは？

- 親または保護者は、生徒の留年決定に異議を提出できます。
- 生徒の親または保護者は、異議を学区またはチャータースクールの代表が代理で提出することへの同意を行えます。異議提出同意書は、[ラーニング・アクセラレーション](#) ウェブページにあります。

異議提出期間は？

- 異議提出期間は、2024年5月28日から6月28日となります。異議はすべてこの期間内に提出が必要です。

異議提出資格を持つのは？

- ELA TCAP または ELA TCAP 再受験得点が「期待水準に近づいている」の生徒。
 - ELA TCAP または ELA TCAP 再受験で得点が「期待される水準を満たす」、「期待される水準を超える」だった場合は？
 - 進級が決定しているため、留年への異議提出は必要ありません。
 - スコアが「期待される水準を下回る」の場合は？
 - スコアが「期待される水準を下回る」場合のみ、法律の下で異議を申し立てることができます。[ラーニング・アクセラレーション・ウェブページ](#)で、4年生に進級する方法を確認してから、校長に連絡してください。

異議を提出できるのは？

2つのうちいずれかの理由がある場合は、親あるいは指定学区代表が、異議を提出できます:

理由1にもとづく異議:

理由1にもとづく異議の提出は、4つの基準を満たす必要があります。

1. SBE が承認した全国読解力検査(URS)で、40 パーセント以上以上のスコアであること。
2. 校長が、生徒の学力補習計画に同意していること。
3. 生徒のタンニンの ELA 教師と校長の両方が、進級を推奨していること。
4. 生徒の学区またはチャータースクールが、小学校4年生全期間で、支援サービスを提供することに同意していること。

理由 2 にもとづく異義:

理由 2 にもとづく異義の提出には、TCAP 試験日、あるいは試験前の 60 日以内に、生徒の学力に大きな影響を与える深刻な災害や事故があったことを文書化する必要があります。

深刻な災害や事故として認められる例（すべてではありません）：

- 肉親の死亡
- 住宅の喪失
- 重要な疾患の診断

異義の提出に必要な情報は？

- **生徒の情報:** 氏名と生年月日
- **親あるいは指定学区またはチャータースクールの代表の情報:** 名前、電子メール、電話番号
- **生徒の州証明 ID:** 生徒の学校から発行される 7 桁の ID。SSID が不正確な場合決定が遅れるおそれがあります。
- **理由 1 による異義:** 理由 1 にもとづく異義推奨フォーム ([ラーニング・アクセラレーション](#) ウェブページ上でダウンロード) をすべて記入し、校長と ELA 教師が署名を行ってください。異義を送信する場合、フォームのコピーのアップロードが必要です。
- **理由 2 による異義:** 理由 2 にもとづく異義の提出には、TCAP 試験日、あるいは試験前の 60 日以内に、生徒の学力に大きな影響を与える深刻な災害や事故があった日付と、詳細に文書化した説明が必要です。

異義提出後は？

親あるいは学区代表またはチャータースクールの代表が、[ラーニング・アクセラレーション](#) ウェブページで、3 年生留年異義提出フォームから 2 つの理由のうちの 1 つの理由を選んで入力し、送信します。異義提出は州が審査を行い、必要な情報がすべて正確に提出されてから 14 日以内に決定が行われます。